



# たまねぎ



発行日：令和5年6月6日

## 1. 卸売価格の動向

○93 円/kg（6月3日）

➢ 平年比：80%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○247 円/kg（5月全国平均）

➢ 前月比：94%、平年比：91%

➢ 東京：227 円（3玉）

➢ 大阪：188 円（3玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20（前月6/20）

➢ 大阪：5/10（前月5/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○559g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：115%

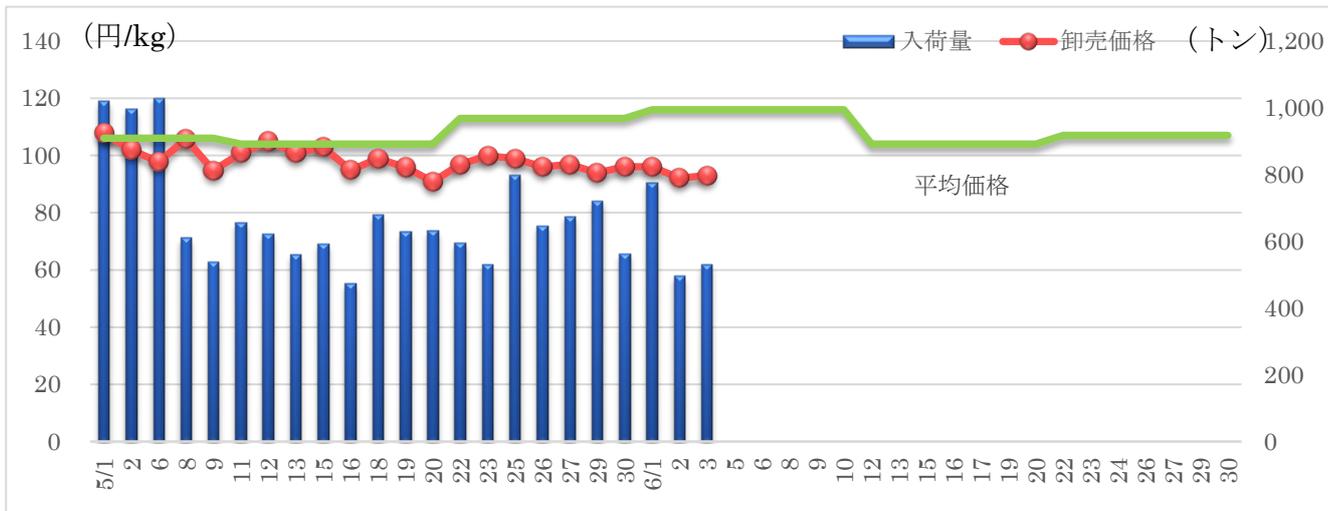
➢ 前年同月比：127%

○5,037g/人（2022年年間）

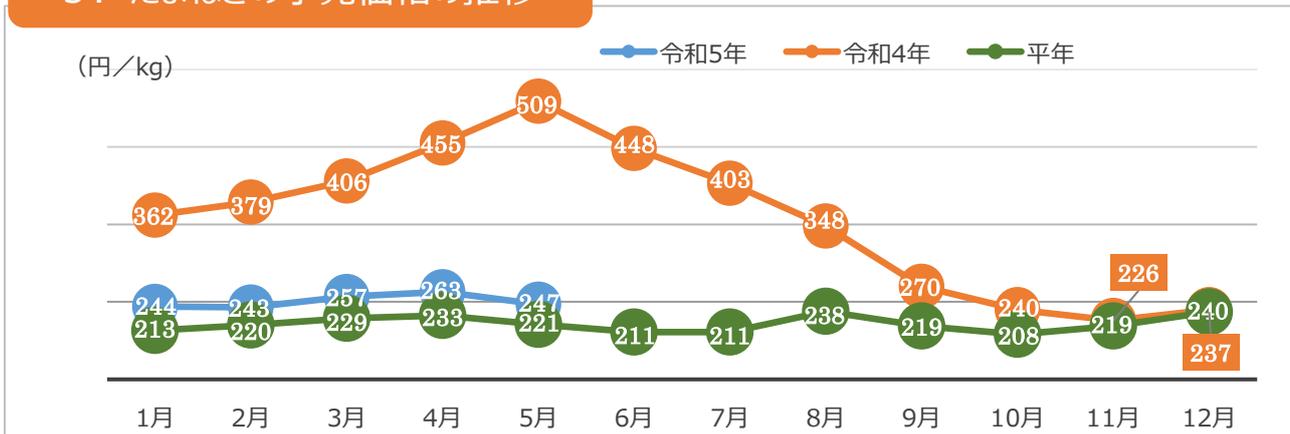
➢ 前年比：88%

（総務省統計局家計調査）

## 4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. たまねぎの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (5/26)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (5/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (5/17)	前年並み	平年並み	早い	平年並み
香川県三豊 (5/29)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (5/29)	前年並み	平年並み	やや遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



愛知県碧南市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/03~6/30)

週別の天候				
6/03~6/09	北日本と東日本・日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けにくいので、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
6/10~6/16	北日本と東日本・日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、前線の影響を受けにくいので、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすいので、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/17~6/30	全国的に、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低30 並40 高30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

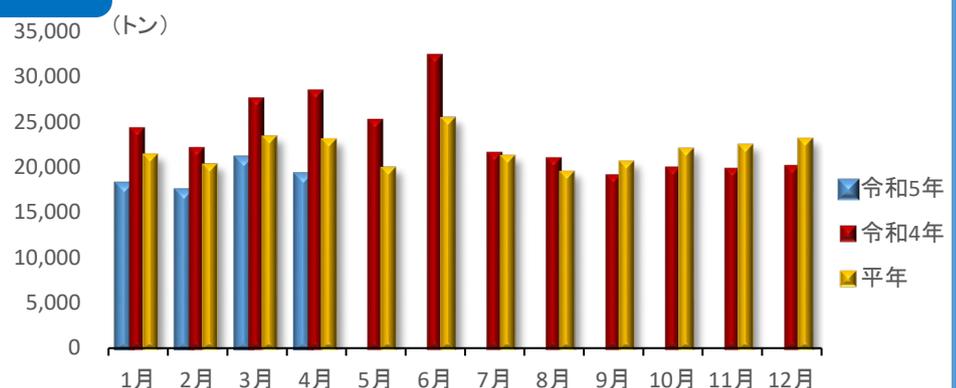
○18,969 t (4月輸入量)

➤ 前年同月比：67%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 18,419トン
- 2位 NZ 295トン
- 3位 オーストラリア 175トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

5月は、貯蔵ものの北海道産が終盤になってきた中、佐賀産、愛知産、静岡産などが安定して入荷を伸ばしてきたことから、市場入荷量は安定し、価格は平年をやや下回りました。

6月は、佐賀産が徐々に入荷量を減らす中、兵庫産、愛知産は引き続き安定入荷、後続の栃木産などの関東産も入荷が始まることから、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793